

第23回

設備業向けに多彩なサービスを提供

ベンダー参画の組織がIT活用支援

現場業務を生業とする建設業、特に中堅中小企業の多い設備工事会社は、IT活用への一歩をなかなか踏み出せない状況にある。そうした業界を強力にサポートしようという組織がある。電気工事・管（水道）工事業向けにIT化を支援する「全国設備業IT推進会」だ。

2006年5月に設立された全国設備業IT推進会は、設備工事業向けのIT提案を行っているベンダーが推進メンバーあるいは協賛パートナーとして参画し、電気工業および管工事業に向けたIT活用の推進・支援を展開している。その対象は、全日本電気工事業工業組合連合会

（47団体・498支部）、全国管工事業協同組合連合会（690団体）に所属する計6万8228社におよぶ。

具体的な活動としては以下のようなものが挙げられる。

- ① 経営者や実務者向けにITの有効活用方法を紹介する「無料体験セミナー」を開催。さまざまな課題・ニーズに応える豊富なメニューが用意されている。
- ② Webサイトを通じて多種多様な情報を提供。セミナー案内や設備業界のニュース、IT製品の新着情報を掲載したメルマガも毎月配信している。
- ③ 設備業の観点で顧客に提案できるIT関連商材（セキュリティ・防

災システムなど）の情報を提供。

- ④ ホームページ作成サービス、パソコン操作に関する相談、情報共有ツールの提供、経費削減につながる各種サービスなど、会員限定サービスを安価な料金で提供。

公式Webサイトで

経営・実務に役立つ情報も

全国設備業IT推進会の活動内容と提供サービスの魅力をより深く知りたいのであれば、公式Webサイト「設備経革広場」(<http://www.setsubi.jp>)にアクセスしてみるのが一番だ。

同サイトでは、セミナーメニューや開催予定・報告、会員限定サービスの詳細が紹介されている。また、

製品の導入事例を多数用意するなど、の工夫を凝らしている。

さらに、設備工事業で活用できそうな補助金・助成金・融資制度を紹介する「中小企業応援団」、ビジネス文書のテンプレート集（マイクロソフトが運営する「経革広場」にリンク）といった経営・実務に役立つコンテンツ、肩の力を抜いて読めるブログやコラムなども揃っている。

このような各種コンテンツの中には、会員同士が情報交換できるような仕組みも盛り込まれている。設備工事会社にとっては、IT導入・活用に向けた有益な情報を得られるだけでなく、地域を越えた同業者との交流によるビジネスチャンスもつめるかもしれない。

*全国設備業IT推進会の概要

- 会長：犬養 弘之（タイセイ電工）
- 事務局：システムズナカシマ（各種CAD・顧客管理ソフト）
- 推進メンバー
石田データサービス（積算ソフト）
応研（基幹系ソフト）
オービックビジネスコンサルタント（基幹系ソフト）
フォーバル（ホームページ制作、通信機器販売、各種ブロードバンドソリューション）
富士通四国システムズ（CAD）

「設備業経革広場」のコンテンツ
(<http://www.setsubi-it.jp/>)

文字が大きく見やすいトップページ画面



会員限定の便利な情報サイトもある